

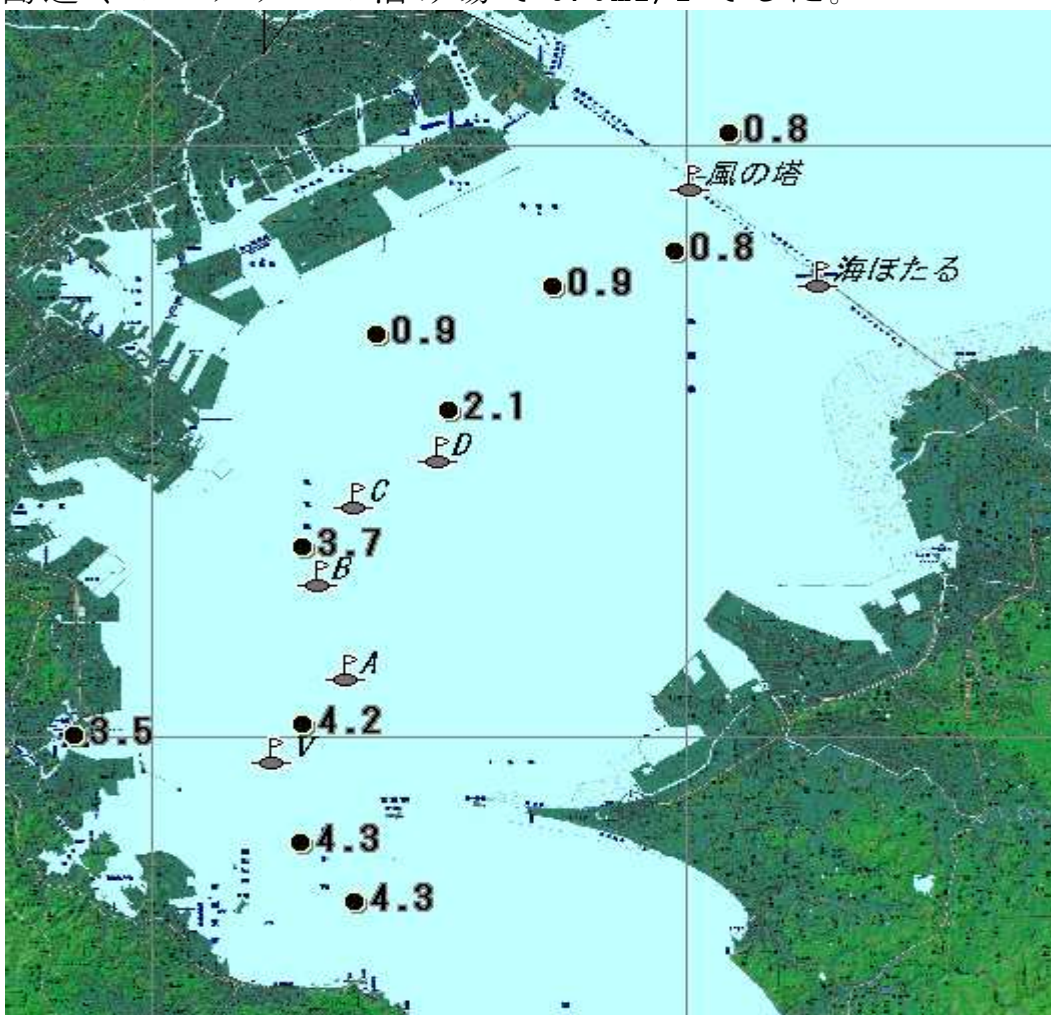
# 東京湾溶存酸素情報

神奈川県水産技術センター

2005/08/10

神奈川県あなご漁業者協議会が横浜市漁協金沢支所の  
第二番敏丸により東京湾調査を実施しました。

- 表層と底層の水温差は 12℃程度です。
- 扇島沖から横断道路近辺の海域では貧酸素水塊 (≦2.5ml/l) が分布し、底層の溶存酸素量が低くなっています。
- 中ノ瀬以南の海域では、底層の溶存酸素量は高めですが、中層の酸素量は低くなっています。
- 八景島近くのマアナゴの活け場で 3.5ml/l でした。



底層の溶存酸素量 (ml/l)

発行 神奈川県水産技術センター  
資源環境部  
電話 046(882)2313

表層と底層の水温差が大きくなっています。  
漁獲物の取扱にご注意下さい。